



# かわにし市議会だより

市花りんどう

平成21年(2009年)  
8月1日  
No.172

発行：川西市議会  
編集：広報委員会  
TEL 072-740-1255  
FAX 072-740-1318

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

# 平成21年度一般会計補正予算(第1回)など審議

## 北朝鮮の核実験に抗議し核兵器廃絶を求め決議



平成21年第3回定例市議会は、去る5月29日に招集され、6月24日に27日間の会期を終えました。

この定例市議会では、国の20年度第2次補正予算による生活対策に基づき、緊急雇用就業機会創出事業などを行うための事業経費の追加等を含む、一般会計補正予算案など、合計30の案件を審議しました。

また、本会議招集日には、「北朝鮮の核実験に抗議する決議」を全会一致で可決しています。

第3回市議会(定例会)日程

**第1日(5月29日)**  
○会期の決定  
○平成20年度一般会計予算の継続費繰越しなど〔6件〕⇒報告  
○人権擁護委員候補者の推薦〔4議案〕⇒表決  
○市功労者表彰〔4議案〕⇒表決  
○市立牧の台小学校西棟大規模改造工事請負契約の締結など〔5議案〕⇒市長提案説明  
○一般職の職員の給与に関する条例の一部改正など〔3議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託  
    ＜常任委員会審査(本会議休会中)＞  
    ・・・委員長報告・質疑・討論・表決  
○決議案〔1件〕⇒表決  
    ＜議案熟読＞

**第2日(6月10日)**  
○市立牧の台小学校西棟大規模改造工事請負契約の締結など〔5議案〕⇒質疑・委員会付託  
○請願〔4件〕⇒委員会付託  
○一般質問

**第3日(6月11日)**  
○一般質問

**第4日(6月12日)**  
○一般質問  
    ＜常任委員会審査＞

**第5日(6月24日)**  
○市立牧の台小学校西棟大規模改造工事請負契約の締結など〔5議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決  
○公平委員会委員の選任〔1議案〕⇒表決  
○請願〔2件〕⇒継続審査  
○請願〔3件〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決  
○農業委員会委員の推薦〔1議案〕⇒表決

### 雇用機会創出の経費など追加 ～本市に根差した施策に期待～

この6月定例会では、「平成21年度一般会計補正予算(第1回)」を審議しました。

この補正は、国の20年度第2次補正予算による生活対策に基づき、県補助を受け、離職を余儀なくされた非正規職員や中高年者の失業者等に対し、市が雇用機会の創出を図る「緊急雇用就業機会創出事業」や地域の雇用機会を創出するための「ふるさと雇用再生事業」など

を行う経費を追加補正するものです。

雇用機会が低迷する今日、本市に根差した雇用施策が図られるよう期待されるところです。

また、この定例会では、「一般職の職員の給与に関する条例の一部改正案」も審議しました。

これは、人事院勧告等を受け、一般職職員に支給する夏期一時金の支給率を暫定的に0.2カ月分減額しようとするものです。

### 6月定例会

今回の人事院勧告は、例年の勧告に加えた臨時的なもので、過去に例を見ないことであるだけに、今期定例会に提案した理由や削減に至った考え方などについて、活発な議論が交わされました。

また、市議会議員と特別職職員(市長・副市長)の期末手当も暫定的に0.175カ月分を削減する条例改正案が提出され、原案どおり可決しています。

みんなの

## 市議会

No.64

このコーナーでは、市議会の機能や役割などを紹介するとともに、1年間にわたる議会の活動状況などをお知らせしています。

今回は、市民の代表である議員が、本会議で行うさまざまな“発言”に関して、代表的なものを取り上げ、その種類や内容を紹介します。

## ●●●“議員の発言”種類と内容は●●●

市議会は、市民の代表機関として、言論を通して、市や議会の意思を決定する機関であることから、本会議での議員の発言は、十分に保障されなければなりません。

このため、議員には、法令に違反するような場合を除き、平等に発言する権限が与えられており、その代表的なものは、次のとおりです。

**一般質問**……行政全般について、執行機関に事務の執行状況や将来の方針等の所信を

ただすものです。

本市議会では、3月、6月、9月、12月に開催される定例会で行っています。

**総括(代表)質問**……議院内で構成している交渉団体で、あらかじめ政策上の問題等について質問事項を調整し、交渉団体を代表して行う質問です。

本市議会では、新年度予算案が審議される3月定例会で、新年度の施政方針や予算編成方針に関する市の考え方について問われています。

**質疑**……本会議で議題となっている事項について、提案理由の説明の後、賛否等の態度決定ができるよう、内容の不明確な点を提案者にたずめます。

**討論**……本会議において、議題となっている案件の表決に際して、賛成・反対といった自分の意見を明らかにするもので、これにより、他の議員の態度決定に影響を与えようとするものです。

**動議**……本会議の進行や

手続きに関して、議員から議会になされる提議であり、「議事進行に関する動議」や「修正の動議」など、さまざまなものがあります。

以上が本会議における議員の主な発言の内容ですが、これらの“発言”を通して、市民の皆さんの意思が市政に反映されることになります。

議員から暑中見舞状等(答礼のための自筆のものを除く)を出すことは、公職選挙法で禁止されています。皆様のご理解をお願いいたします。



# 一般質問

## 要旨

### 教育 スクール・ニューディール構想 ICT環境の整備状況など聞く

議員 国は、スクール・ニューディール構想の中で、学校におけるインターネットへの接続環境など、情報

通信技術環境の整備を図る、いわゆるICT化の推進を掲げている。

そこで、ICT環境の整備状況や今後の取り組みを伺いたい。

**教育振興部長** 校内LAN（コンピュータなどの情報通信網）については、小・中学校での整備がおおむね完了している。

今後は、パソコンによる校内LANを通じたインターネットの活用などにより、分かりやすい授業の実現を図り、子どもたちの情報活用能力の育成を図りたいと考えている。



### 教育 学校からの緊急連絡網 整備への取り組みただす

議員 新型インフルエンザの流行時には、学校から保護者への緊急連絡が取られたが、個人情報保護のため、連絡網が整備されておらず、連絡に時間を要した学校があったと聞いている。

そこで、危機管理の観点から、早急な連絡網の整備が必要と考えるが、市教委の取り組みを伺いたい。

**教育振興部長** 個人情報の保護により、連絡網が完全でない状況を認識していたが、今回、連絡網の重要性を再認識した。

今後は、PTA等にも協力を呼びかけ、連絡体制や連絡網の整備に取り組むたい。

### 公園・緑地 公園遊具の再整備 計画期間を短縮せよ

議員 公園から危険な遊具が撤去され、公園の多くはそのままの状態となっている。

市の計画では、年間の遊具設置は10基で、全体が復帰するには15年間にも及ぶため、年間設置数を増加し、計画期間を短縮する考えはないか。

### 企画政策 猪名川町の「ふれあいバス」 市立川西病院へ延伸できないか

議員 市立川西病院は、本市だけでなく、猪名川町の住民にとっても重要な拠点病院である。

同町では、町内を循環する「ふれあいバス」を運行していることから、市民も利用できるよう本市と同町が共同運行し、このバス路線を市立川西病院へ延伸させる考えはないか伺いたい。

**企画財政部長** 市立川西病院へのアクセス確保は、圏域住民の利便性を高めるほか、病院経営の安定を図る面からも検討が必要と認識している。

同バス路線の延伸には、自治体間の費用負担の問題や交通事業者等との調整など、課題があるが、具体的な協議・調整を進めていきたい。

### 企画政策 (仮称)市民参加条例の策定 説明会開催で意識の高揚を

議員 本市では、行政への市民参画などを図るため、(仮称)市民参加条例の策定に取り組んでいる。

そこで、この条例制定に対する市民意見の募集に先立ち、条例策定への市民参画の機会を増やし、市民の意識高揚を図るため、説明会を開催

すべきであるとするがどうか。

**市民生活部長** この条例を生かし、市民と行政が手を携え、協働のまちづくりを進めていきたいと考えており、市民意見の募集前に、説明会を開催するなど、説明責任を果たすとともに、情報発信に努めていきたい。

一般質問は、本会議第2日から第4日の3日間にわたり行われ、19人の議員が48項目について質問しました。

ここでは、そのうち19項目について、質問と答弁の要旨を掲載しています。その他の質問項目は、下段の「一般質問項目（掲載分を除く）」をご参照ください。

詳しい内容は、9月上旬に発行予定の会議録でご覧いただけます。会議録は、市議会ホームページにも掲載しますので、ご利用ください。

### 保健 新型インフルエンザ 懸念される再流行 独自の対応計画を作成する考えは

議員 本年5月に発生した新型インフルエンザの流行を踏まえ、秋以降に予想されている再流行への対策が必要であるとする。

そこで、本市独自の対応計画を早期に作成する考えを伺いたい。

**総務部長** 行政における対応策は、

正確で迅速な情報提供、相談窓口体制の充実、マスク等の備蓄や発熱外来の設置などが重要と考えている。

今回の経験と教訓を踏まえ、明らかになった課題も含め、市の新型インフルエンザ対策行動計画を策定する考えである。

### 保健 細菌性髄膜炎ワクチン 予防接種に助成する考えないか

議員 乳幼児にとって深刻な感染症である細菌性髄膜炎には、有効なワクチン（ヒブワクチン）が開発されているものの、任意予防接種のため、費用負担が高額となっていることから、市が助成する考えはないか。

**健康福祉部長** 予防接種は、まれに

重症な健康被害をもたらすことがあるが、細菌性髄膜炎は予防接種法に定められた疾病に含まれていないため、被害救済の措置対象にならない。

したがって、定期予防接種化されることが重要だと考えており、全国市長会を通じて、国に要望している。

### 保健 がん検診の受診率向上 市の取り組み内容聞く

議員 がんは、わが国において、昭和56年から死因の第1位となってお

り、国民病と言っても過言ではない。

19年に国が策定した「がん対策推進基本計画」では、がんによる死亡率減少を目的に、がん検診の受診率を向上させようとしていることから、本市の取り組み内容を伺いたい。

**健康福祉部長** 市が行う各種のがん検診については、通常の検診体制に加え、休日検診などを実施するほか、多くの市民に受診を促すため、パンフレット等で啓発をしている。

今後とも、がん検診の未受診者の解消を重点に置き、より効率的ながん検診の推進を図っていきたい。

### 環境保全 絶滅危惧される“エドヒガン” 保全・育成への取り組み問う

議員 県の絶滅危惧種に指定されている貴重な桜「エドヒガン」が、市内各所に分布し、中には樹齢が140年以上のものもある。

そこで、このエドヒガンの分布図などを作成し、保全や育成に取り組む市の考えを伺いたい。

**市民生活部長** エドヒガンは、絶滅



が心配されることから、昨年度に分布調査を行ったところである。

今後、現況マップを作成し、保全対策を検討するとともに、市民観察員の観察指定木に加え、自然への関心が深まるよう研究していきたい。

### 北朝鮮の核実験に抗議する決議（要旨）

本市は「非核平和都市」を宣言し、世界の恒久平和実現と核兵器廃絶を訴えてきたが、北朝鮮は、5月25日に地下核実験を行ったと発表した。

核実験の強行は、世界平和を求める人々の願いを踏みにじる暴挙であるとともに、各国が核兵器廃絶に向け努力する中、核の脅威で国際関係を優位にしようとする行為は、国際社会からの孤立を招くだけであり、世界唯一の被爆国の一員として激しい憤りを覚え、今回の地下核実験の実施は、断じて容認できない。

よって、当市議会は、北朝鮮の核実験に厳重に抗議し、すべての核兵器が廃絶されるよう強く求める。

### 本会議・委員会開催状況

#### 5月

- 13日 ○総務常任委員会所管事務調査（浜松市・行財政改革の取り組みについてなど）
- 14日 ○総務常任委員会所管事務調査（松阪市・市政マネジメントシステムについてなど）（桑名市・集中改革プランについてなど）
- 建設常任委員会所管事務調査（大和市・渋谷（南部地区）土地区画整理事業について）
- 15日 ○建設常任委員会所管事務調査（小田原市・景観条例及び景観計画について）
- 20日 ○議会運営委員会
- 25日 ○議会運営委員会
- 28日 ○議会運営委員会
- 29日 ○第3回市議会定例会（招集日）
- 総務常任委員会
- 議会運営委員会

#### 6月

- 5日 ○議会運営委員会

- 議会運営委員協議会（川西市における新型インフルエンザへの対応について）
- 9日 ○飛行場対策周辺整備調査特別委員会（移転補償跡地（進徳寮跡地）の活用について）
- 厚生経済常任委員協議会（特別養護老人ホーム整備法人等の公募について）
- 10日 ○第3回市議会定例会（第2日）
- 11日 ○第3回市議会定例会（第3日）
- 12日 ○第3回市議会定例会（第4日）
- 議会運営委員会
- 15日 ○総務常任委員会
- 16日 ○文教公企常任委員会
- 文教公企常任委員協議会（市立学校・園における耐震化について）
- 17日 ○厚生経済常任委員会
- 広域ごみ処理施設調査特別委員会（平成21年第3回猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会臨時会議案の報告についてなど）
- 18日 ○建設常任委員会

- 19日 ○議会運営委員会
- 24日 ○第3回市議会定例会（最終日）
- 議員協議会（経済危機対策に伴う平成21年度国補正予算（第1号）について）
- 議会運営委員会

#### 7月

- 9日 ○議会運営委員会
- 議員協議会（市立川西病院における診療体制の変更について）
- 16日 ○第4回市議会臨時会（招集日）
- 総務常任委員会
- 文教公企常任委員会
- 厚生経済常任委員会
- 建設常任委員会
- 17日 ○第4回市議会臨時会（最終日）
- 飛行場対策周辺整備調査特別委員会（平成21年度大阪国際空港周辺都市対策協議会運動方針(案)についてなど）
- まちづくり調査特別委員会（中央北地区整備事業についてなど）
- 21日 ○広報委員会



まちづくり

## 中央北地区整備に生かすため 駅周辺再開発事業を総括せよ

**議員** 中央北地区整備事業では、土地利用基本計画の素案が発表されるなど、重要な局面を迎えており、こうした大規模な事業を進める際は、過去の事業を教訓にすべきである。



そこで、川西能勢口駅周辺再開発事業に関する総括を伺いたい。

**的場副市長** 駅周辺再開発事業では、昭和49年に基本構想を策定し、1500億円を上回る事業費を投じて道路拡幅や鉄道高架化など、38ヘクタールに及ぶ再開発を行った。

その結果、交通渋滞が解消し、街ににぎわいがもたらされたほか、震災で大きな被害もなかったことから、投資に見合う事業と評価している。

まちづくり

## 市民に還元するまちづくりを 中央北地区整備事業

**議員** 中央北地区のまちづくりは、土地区画整理事業により、公金を投じるほか、市民の財産である市有地を売却して進めようとしていることから、市民に還元するまちづくりを行う考えについて伺いたい。

**まちづくり部長** 中央北地区は、皮革工場の転廃業が完了したが、都市

基盤が十分整備できておらず、土地の有効活用が十分に図れていない。

厳しい財政状況であるが、この地区に土地区画整理事業を導入し、将来に向けた発展性のあるまちづくりを進めることは、市民にとって有用な事業と考えており、市民ニーズを反映した事業計画策定に努めたい。

まちづくり

## 中央北地区の再開発 事業の必要性など問う

**議員** 中央北地区の再開発については、現在、土地区画整理事業への都市計画変更を目指し、基本計画の策定が進められている。

そこで、中央北地区整備事業の必要性や、この地区が果たす役割について市の考え方を伺いたい。

**まちづくり部長** 中央北地区整備事

福祉

## 福祉事業の適正化 運営指導のあり方ただす

**議員** 全国展開している福祉事業者による介護報酬の不正受給などが社会問題化した。

そこで、市内の福祉事業者に対する市の運営指導のあり方について伺いたい。

**健康福祉部長** 介護保険制度の適正

業は、能勢口駅周辺を含め本市全体の発展に向けた重要な課題である。

この整備事業を推進することにより、市全体の活性化が図られるとともに、市の都市核となる魅力と特徴に加えて利便性が向上し、“住宅都市川西”として、さらなる価値の向上に貢献できると考える。

財政

## 国の経済危機対策 交付金の活用方針示せ

**議員** 国では、経済危機対策のため、総額14兆円を超える21年度補正予算案が成立し、目的にあった事業へ交付金等の補助が予定されている。

そこで、この交付金を受け、事業を実施する考えを伺いたい。

**市長** 地方公共団体に配分される交

付金は、雇用対策や地域活性化などを図るさまざまな事業に充てることとされており、本市では、「次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくり」等の重点項目を中心として、学校耐震化などの事業展開に向け、財源活用を検討していきたい。

財政

## 事業奨励型の補助金 すべて公募する考えなど問う

**議員** 市は、補助金改革に取り組んでいるが、抜本的改革の印象がない。

そこで、市が任意で団体等に交付している事業奨励型補助金すべてを第三者機関の評価を経て交付する公募型補助金に改め、補助期間を5年から3年にする考えはないか。

**企画財政部長** これら補助金を一律に評価対象とするには、一定の条件付けが必要であるため、対象とする補助金は、今後検討を進めたい。

また、期間については一律に5年とするのではなく、必要性を検証し、見直していくべきと考えている。

財政

## 達成厳しい「中期財政収支計画」 市税の収納見込みなど聞く

**議員** 現在の経済情勢では、市が掲げた21年度から25年度までの中期財政収支計画における収支目標の達成は、厳しい状況にあると考える。

そこで、この計画に対する市税の収納見込みに加え、徴収計画を伺いたい。

**企画財政部長** 20年度の市税収入額

は216億8000万円であり、計画収入の見込み額を下回る状況となっている。

市税徴収にあたっては、税収に直結する預貯金等の差し押さえを中心に滞納処分を実施するとともに、コンビニエンスストアでの収納を導入し、収納額の向上を図りたい。

生活安全

## オンリーワンのまちづくり “安全・安心”の取り組みは

**議員** 市長は就任以来、「オンリーワンのまちづくり」の実現を目標に掲げている。

そこで、他市では例を見ない安全・安心なまちづくりに向けた本市の取り組みを伺いたい。

**総務部長** 本市の特色ある安全・安心なまちづくりへの取り組みとして

は、防災ガードレールの設置をはじめ、防犯生活安全指導員による防犯講座の開催や地域の方々と共に防犯パトロールを実施するほか、災害時における要援護者支援の仕組みづくりなど地域と協働して取り組んでおり、今後も方向性を持ちながら、各施策を推進していきたい。

生活安全

## 防犯カメラの設置 市による補助金創設せよ

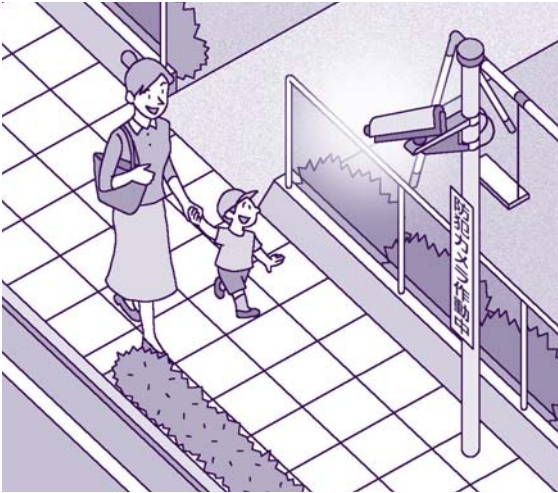
**議員** 空き巣や痴漢、ひったくりなどの犯罪への不安解消のため、自治会等で防犯活動が行われている。

しかし、地域のつながりやパトロールの実施には限界があるため、防犯カメラの市道への設置や、自治会等の設置に対する補助金を創設する考えはないか。

**土木部長** 市による防犯カメラ設置については、プライバシーに関する慎重論があるほか、費用面の問題もあるため、現時点では予定していない。

**総務部長** 市補助は予定していないが、地域の方々が

地域の合意のもと、費用負担も行い設置される場合は、設置の許認可等で支援を考えたい。



### 第4回臨時市議会

第4回臨時市議会が、7月16日・17日の2日間の会期で開かれ、「平成21年度川西市一般会計補正予算（第2回）」が審議されました。今回の補正予算案は、国の経済危機対策に伴う事業の経費など、16億4033万9000円を追加しようとするもので、事業効果を早期に発揮させるため、臨時市議会が開催されたものです。本案は、16日に四つの常任委員会で慎重に審査された後、17日の本会議で原案のとおり可決されました。

### 一般質問項目（掲載分を除く）

- （仮称）北陵中学校建設予定地の活用について
- 中期財政収支計画（平成21年度～平成25年度）の見直しについて（市税の収納見込み、行財政改革推進計画強化プログラムの策定）
- 財政計画を圧縮する内容について
- 本市の「DV基本計画」策定について（「DV基本計画」策定への方向性・めど、「配偶者暴力相談支援センター」の設置、市として保護所を開設する考え、民間シェルターを本市に定着させていく策、デートDV被害者・加害者を生み出さないための教育の必要性）
- 新型インフルエンザに対する市の対応について（市民への広報活動、食糧・マスク・消毒薬などの備蓄、市の相談窓口、今回の新型インフルエンザ発生対策を教訓にした今後の手立て、自然学校・修学旅行・里山体験などの学校園行事の方向性や措置、発生した財政的な面を国に要望する考え）
- 「新型インフルエンザ」への対応と今後の課題について
- 作業所で働く障がい者の働きがいについて

- 児童虐待防止への取り組みについて（「要保護児童対策協議会」の主な役割と活動状況・組織体制、子どもへの教育の取り組み）
- がん対策の取り組みについて（教育現場での取り組み、がん治療）
- 黒川地区の産業廃棄物処理について
- ごみ収集の現状と課題について
- 南部・北部処理センターの廃炉に向けた計画について
- ホテルを市の昆虫として制定することについて
- 「雨と仲よく」するための雨水利用の施策推進について
- 前川雨水ポンプ場横の川西池田駅に通じる道路の拡幅について
- 矢間3丁目交差点の改良及び信号機の改善について
- 中央北地区開発における土地区画整理地域決定等について（総事業費を抑制するため区域を縮小する考え、補償費を大幅に削減すること、総事業費の4割を処分金が占めていること）

- 中央北地区における土地区画整理事業の進め方について（公聴会の開催方法）
- 中央北地区への大型店導入について
- 市花りんどうの育成状況について
- 公園の整備計画を策定する考えについて
- 国歌「君が代」の斉唱について
- 新型インフルエンザのために5日間の休校による授業時数の確保について
- 学校におけるICT化の環境整備推進について（デジタルテレビの整備、パソコン・校内LANの整備）
- 本市におけるスクール・ニューディール構想について（学校施設耐震化の進捗状況と前倒しでの取り組み、小中学校における太陽光発電パネル設置への取り組み、校庭・園庭の芝生化、小中学校のICT環境に対応できる教師の技術習得）
- 市内小・中学校特別支援学級への支援強化について
- 学校耐震化の早期推進について
- 損失補償している都市整備公社運営資金の償還利子を減らすことについて
- 「介護事業所」に対する指導・監督について

### 一般質問発言議員

（発言順）

住田由之輔 津田加代子  
吉富 幸夫 上馬 勇  
小西佑佳子 江見 輝男  
前田 貢 黒田 美智  
安田 忠司 多久和桂子  
松田 恭男 倉谷八千子  
平岡 謙 岩田 秀雄  
土谷 一郎 大塚 寿夫  
安田 末廣 越田謙治郎  
宮坂満貴子



# 常任委員会報告

## 一般会計（教育費）補正予算で論議 出土文化財洗浄作業などの雇用を創出 文教公企常任委員会

■平成21年度川西市一般会計補正予算（第1回）＜分割付託＞

**問** 国の雇用対策に伴う緊急雇用就業機会創出事業として、市内の遺跡から出土した文化財の洗浄や分類等を行う臨時職員を2人雇用しようとしているが、文化財を取り扱うには、一定の専門知識が必要と考える。

一方、雇用対策としては、広く門戸を開くべきと考えることから、採用条件に関する考え方を伺いたい。

**答** 今回雇用しようとする職員が従事する作業のうち、出土文化財の実測については、専門性が高く、経験者を優先して雇用したいと考え



## 留守家庭児童育成クラブ設置・管理条例を一部改正 “商店街等活性化調査”委託料を追加補正 厚生経済常任委員会

■川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、市立明峰小学校内の留守家庭児童育成クラブの入所児童数が増加し、使用する余裕教室が手狭となったため、専用の育成クラブ室を整備されたことに伴い、このクラブを二つに分割し、新たな育成クラブを設置しようとするものである。

**問** 育成クラブ分割後の具体的な運営体制について伺いたい。

**答** 20年度に建設した専用クラブ室は、延べ床面積240平方メートルの平屋建てで、間仕切りにより独立空間を設け、クラブごとの活動を行うが、玄関、トイレ、手洗い場、流し台スペースは共同で使用する。

指導員は、嘱託職員を両クラブ兼務で1人、臨時職員を4人ずつ配置し、それぞれ独立したクラブとして運営するが、同じ建物内であるため、

ているが、洗浄や分類については、少しの経験があれば従事可能なことから、失業者の短期の雇用や就業機会を創出、提供するという本事業の性格を踏まえ、対応する考えである。

■市立牧の台小学校西棟大規模改造工事請負契約の締結について

本案は、昭和51年3月に建設され、老朽化している牧の台小学校西棟校舎の大規模改造と耐震補強を行う工事請負契約を締結しようとするものである。

**問** 耐震補強として、鉄骨ブレース（筋交い）を教室の内側に取り付けるとしているが、教室の空間が狭くなると懸念されるため、このような工法を採用する理由を伺いたい。

**答** 鉄骨ブレースを外側に設置する工法もあるが、今回、建物のはりと鉄骨ブレースを密着させ、内側に補強する工法とした。

これにより経費節減を図ることができ、鉄骨ブレースの下部には、物入れを設ける計画であり、児童の利便性にも考慮したものである。

延長育成時や夏休み期間など、児童数が少ない時は、状況に応じて柔軟な運営をしていく考えである。

■平成21年度川西市一般会計補正予算（第1回）＜分割付託＞

**問** 商店街等活性化調査に関する委託料として399万円が追加されようとしているが、具体的な内容や調査結果の活用方針を伺いたい。

**答** この調査は、国の雇用対策に伴う緊急雇用就業機会創出事業として行うもので、商業コンサルタントへの委託により、期間3カ月で4人の雇用創出を見込んでいる。

具体的には、商店街や大型店での聞き取りによる来街者調査と、市民への郵送による買い物動向調査の実施を予定しており、商店街の利用実態や消費者のニーズを把握し、商業者へ提供するとともに、市が商業活性化施策を展開する際の基礎資料として、活用を図っていく考えである。

今期定例会の常任委員会で審査された議案は、総務委員会4件、文教公企委員会1件、厚生経済委員会1件、建設委員会1件、四つの委員会に分割付託された補正予算案1件の計8件です。

ここでは、各委員会の審査における質疑などの一部について、その要旨を掲載しています。

## 消防団条例・市職員給与条例の一部改正を審議 総務常任委員会

■川西市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、消防団員確保のため、入団資格年齢の上限を撤廃するほか、団員身分を有したまま休団できる制度を新設しようとするものである。

**問** 休団は3年を超えない範囲内とされているが、これを経過した場合の復団希望の取り扱いを伺いたい。

**答** 一度退団した後、改めて入団することとなるが、団長による面談や定員の充足状況などを考慮し、入団の可否が判断されることとなる。

■川西市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、平成21年5月の国家公務員に対する人事院勧告等を踏まえ、6月に支給する一般職職員の期末・勤勉手当を、再任用職員で0.1カ月分、その他の職員で0.2カ月分暫定的に減額しようとするものである。

**問** 今回の勧告に準じて期末手当等を減額する市の考え方を伺



いたい。

**答** 本市は人事委員会を持たないため、従来より人事院の勧告をよりどころに給与改定等を行ってきた。

今回の勧告は、民間企業の夏季一時金の大幅減少が見込まれる中で、可能な限りその状況を公務員給与に反映すべきとの趣旨によるもので、国や県からの要請に加え、全国の自治体の対応状況も考慮し、減額改定を行うとの判断をしたものである。

◇ ◇ ◇  
**反対意見** 今回の減額は、暫定措置であるが、地域の実態調査が充分行われない現状において、期末手当等の減額改定が強行される本案に賛成できない。

## 手数料条例の一部改正を可決 「長期優良住宅」審査手数料を新設 建設常任委員会

■川西市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」の施行を受け、住宅の建築及び維持保全に係る計画の認定に関する審査手数料等を新たに設けようとするものである。

**問** 新たに認定制度が設けられることとなった国の方針を伺いたい。

**答** この制度は、少子高齢化などの社会経済情勢の変化を受け、これまでの住宅の量の供給を目的とした施策から、環境負荷の低減や質の高い住宅供給に取り組むものである。

また、この法律は、長期にわたり良好な状態で使用するため、構造的、設備的な対策が講じられた住宅の普及を促進するためのものである。

■平成21年度川西市一般会計補正予算（第1回）＜分割付託＞

**問** 本補正では、国の雇用対策により県が設置した、緊急雇用就業機会創出基金を活用し、事業を実施するための経費が計上されているが、対象事業を選択する際の基本的な考え方を伺いたい。

**答** 今回、この基金を活用対象とした事業は、地域のニーズがあることを前提に、離職者のための短期的なつなぎ雇用の創出にふさわしい事業であることを基本方針とし、これまで必要性は認識していたものの、取り組むことができなかった事業を選択した。

その結果、基金を活用した9事業全体で、51人の新規雇用を創出しようとするものである。

### 審議案件

■全員賛成■

＜条例の一部改正＞

- 川西市消防団条例（総務）
- 川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例（厚生経済）
- 川西市手数料条例（建設）
- ＜補正予算＞
- 平成21年度川西市一般会計第1回補正（各委分割付託）
- ＜その他＞
- 人権擁護委員候補者の推薦＝4件
- 市功労者表彰＝4件
- 市立牧の台小学校西棟大規模改造工事請負契約の締結（文教公企）
- 公平委員会委員の選任
- 農業委員会委員の推薦

■賛成多数■

＜条例の一部改正＞

- 川西市一般職の職員の給与に関する条例（総務）
- 川西市議会議員の議員報酬等に関する条例（同）
- 川西市特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例（同）

【請願】

■不採択■

- 健康保険法による日雇特例被保険者が当該保険で医療の給付を受けることができない際に、福祉医療費の助成を求める請願（厚生経済）
- 次期定数改善計画の実施に関する件の請願（文教公企）
- 就学前の子どもの医療費無料化を求める請願（同）

■継続審査■

- 義務教育費国庫負担制度の2分の1復元と堅持に関する件の請願（文教公企）
- 細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化を早期に求める請願書（厚生経済）

【市長からの報告】

- 平成20年度川西市一般会計予算の継続費繰越し
- 平成20年度川西市一般会計予算の繰越明許費繰越し
- 平成20年度川西市用地先行取得事業特別会計予算の繰越明許費繰越し
- 平成20年度川西市後期高齢者医療事業特別会計予算の繰越明許費繰越し
- 平成20年度川西市水道事業会計予算の建設改良費の繰越し
- 平成20年度川西市下水道事業会計予算の建設改良費の繰越し

【注】（ ）は付託された委員会です。

### 永年勤続表彰

5月27日に開催された「第85回全国市議会議長会定期総会」において、本市から次の議員が表彰されました。

これを受け、5月29日の第3回市議会定例会招集日に、議長から表彰の報告が行われました。

#### 10年表彰

上 馬 勇  
吉 田 進  
西 山 博 大  
宮 路 尊 士

### 傍聴にお越しく下さい

川西市議会では、本会議はもとより、議会運営委員会、常任・特別委員会など、すべての会議を公開していますので、ぜひ傍聴にお越しください。

また、これらの会議録は、市議会事務局や中央図書館などのほか、下記の市議会ホームページでもご覧いただけますので、ご利用ください。

次の定例会は、9月1日から開かれる予定です。会議の開催日程などは、市議会事務局（TEL:740-1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページ（<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>）をご覧ください。

### ●訂正とおわび

前号（第171号）1面「議会活動～数字で見る1年間～」の記事で、「年間の傍聴者数は、延べ536名に」とあるのは「451名」、「本会議での審議案件数は、165件に」とあるのは、「173件」のそれぞれ誤りでした。おわびして訂正いたします。